

株式会社エムジェイテック

精密切削加工技術と歯切の融合で世界トップレベル

海外発注可
企画力自信有
オンライン技術
メイドインジャパン
試作可
小ロット



歯切加工を中心とした加工例

業務内容 精密加工部品のワンストップメーカー

モーターやエンジン等から発生する回転運動の動力を伝えるために広く利用されているタイミングブーリー。エムジェイテックは、産業用ロボットや半導体製造設備等のタイミングブーリーを始めとした駆動部品を世に送り出している。半世紀もの間、積み重ねてきた歯切加工の技で精度を追求し、アルミニウム、鋼材、ステンレスといった素材の調達から熱処理や表面処理までを含めた完結部品をワンストップで納品。高精度多品種を1個から生産することで喜ばれ、取引先も400社以上に及ぶ。また、自動車用ギアは同一品を30年継続納入する等、大手からの信頼も厚い。

強み 経験値の高さで応える複雑な複合加工

高い位置精度を追求する同社は、提供された図面も再計算していくから図面を引く。それは、形状や表面処理といった完成品を見据えたノウハウ蓄積により、自社図面化を可能にしているからだ。

ウエハ搬送装置レバーの複合加工を要するピポットギアでは、海外6社の内、組み込み後の動作誤差が最高30度だったところを、わずか5度にまで抑えた。手の平サイズの特注ギアに75箇所もの検査測定基準を設け、世界トップレベルのカスタムオーダーを形にしている。

対応力 工程管理システムによるスピードイーディな生産体制

同社得意とする多品種少量の生産力には理由がある。急ぎの依頼に対応

するべく、金属・非鉄金属問わずに常時ストックを確保。また、最新CAD/CAMの導入により、各種フォーマット対応の上、複雑な設計と加工を進めている。月1000点を超える製品すべてには、バーコードつき工程指示書が添えられ、進捗管理をリアルタイムに把握。24時間のシフト体制を組み、納期管理を怠らない。昭和30年代の機械から最新NC機械までを活用し、

あえて機械を休ませることで工場全体の段取りと効率化につなげているのだ。検査体制は、CNC3次元測定器等の設備の充実を図ると共に、専属検査員5名を配置。すべての基本は「人」であると、いう考え方から、全社を挙げて品質管理大会を行っている。



今後の展望 航空宇宙産業への進出も視野に

航空宇宙産業における品質規格のJISQ9100を取得している同社。戦略的基盤技術高度化支援事業にてF SW（摩擦攪拌接合）の研究を、大阪大学やグループ2社と進め、さらなる軽量化に挑む。「航空機分野の裾野を広げることがこれからの課題。そのためには海外での競争に勝てる生産革新のニーズに確実に応えられるよう日々の研鑽にも余念がない。

COMPANY PROFILE 株式会社エムジェイテック



桃谷順天館の堺工場機械部門から分離独立したのがエムジェイテック。MJはその頭文字からとったものです。戦艦大和でも使われた艦船通信機器の製造工場として昭和17年に発足。それから半世紀以上にわたり、日頃は目につくことのない先端分野に情熱を注いでいます。

半歩踏み出せば、結果は早く出る。省みて省く。

代表取締役 田頭 伸彦さん



大阪
24 ISO9001
JISQ9100

■主な事業内容

精密部品・歯切・旋盤・複合5軸・スライス加工等

■主な取引先(納入先)

自動車メーカー、半導体設備メーカー、産業用ロボットメーカー、工作機メーカー、航空機メーカー等

住所 / 〒589-0001

大阪狭山市東野西
3-693-1

T E L / 072-365-9036

F A X / 072-365-9116

創業 / 昭和17年4月

設立 / 平成5年3月

資本金 / 1,000万円

従業員 / 48名